

楽楽館だより 第142号【平成31年4月度】

新元号「令和」となり、連日テレビはその話題で持ちきりですね。ご利用者様の中には、大正・昭和・平成・令和と生き抜いて来られた方も多くいらっしゃいます。介護というのは、その立場になった事のない人間が、その方の支援をする仕事です。どんな人生を送って来られて今があるのか、日々どんな気持ちで過ごしているのか、痛みのある方ならどんな痛みなのか…。ご利用者の皆様のこれまでの人生や思いを想像し、令和の世を楽しく過ごして頂けるようなお世話をしていきたいと思っております。4月のご様子をお届けします。

◇ ～アームバンド作り～◇

4月の制作は“アームバンド”でした。ビーズにゴムを通し、両腕用に2つ作って完成です。洋服の袖を留めるためのものですので、洗い物や掃除の時に役立ちますね。百均のビーズは穴が小さいため、材料は手芸店で揃えました。お好きなパターンの色合いで、それぞれ素敵で実用的な作品となりました。



◇ ～外食ツアー～◇



回転寿司、イタリアン、うどん蕎麦、中華と、月に一度のお楽しみである外食ツアー。外に出て車に乗り、店内を歩き、メニューを見て、自分で選ぶ、という何となくの動作も、ご利用者の皆様にとっては刺激ある時間となります。



飲んだことのないものや食べたことのないものにも、お仲間と相談して挑戦される姿はとても微笑ましく、自然と仲が良くなるきっかけにもなります。

◇ ～お花見散歩～◇

暖かい日が増えてきましたので、歩行訓練を兼ねてお散歩に出ています。車いすの方も、その方の状態に合わせて少しでも歩いていただくようにしています。外を歩く様子を観察すると、その方の歩き方のくせや体力などをスタッフも把握することができ、新たな機能訓練の目標設定のヒントも得られます。



◇ ～今月のナイスショット～◇



(写真右)

週に3回ほど顔を合わせていると、少しずつお名前も覚えます。一緒の時を過ごすお友達は貴重ですね。

(写真左)

日本各地から集まっていられるご利用者の皆様。こちらのお二人は島根県から。「なかなか島根はいないよ～！本当にうれしい！」と会話も弾みます。

